

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」



事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立菟道高等学校 】

<スポーツ庁テーマ>

1 実践テーマ	【 I ・ III ・ V 】
2 実施対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・卓球部員 ・ソフトボール部員 ・サッカー部員
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ()</p> <p>② 行事名 (課外活動)</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目 標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・共生社会における自他の尊重
5 取組内容	<p>(1)宇治支援学校高等部生徒との卓球交流 ○日時 令和2年10月17日(土) 9:00~12:00 ○場所 府立宇治支援学校体育館 ○内容 本校卓球部生徒と宇治支援学校生徒で卓球交流会を行った。最初に合同で体操や基本打ちを行い、その後シングルの交流試合を行った。本校生徒が基本打ちのアドバイスを行うなど、積極的に交流する姿が見られた。支援学校の生徒の中には、府の大会で上位に入賞する選手もあり、交流試合は白熱した展開となった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

	<p>(2)八幡支援学校高等部生徒とのソフトボール交流 ○日時 令和2年11月7日(土) 9:00~12:30 ○場所 京都八幡高等学校 体育館 ○内容 府立高等学校3校(京都八幡、菟道、南丹)と八幡支援学校でソフトボール交流会を実施した。当日は雨天で、急遽体育館での実施となったが、フリスビーを用いた投球・捕球練習や、室内用ボールを活用したティーバッティング、ノック、スローピッチでのゲームを実施した。</p> 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・卓球交流では、本校生徒が打ち方のアドバイスを行ったり、「ナイスボール」と声を掛け合ったりと、卓球を通じて対話が生まれ、思いやりの心をもって練習することができた。 ・ソフトボールを通じて、相互の交流を図ることができ、障がいのあるなしに関係なくスポーツを通じて相互理解の端緒とすることができた。また、障がいに対する見方や考え方を見つめ直す機会となった。
<p>7 実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・卓球交流では、支援学校生徒の配慮すべき事柄(障がいの程度や車いすが必要かどうかなど)を確認した上で、台に入る生徒の配置を事前に相談した。交流試合では障がいの程度に応じて独自のルールを設け、競技者の能力を発揮できるようにした。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・卓球交流では、通常の練習や試合に加えて、車いす卓球やサウンドテーブルテニスなどの種目にも取り組みたいと考えているが、実施する場合は学校双方がルールを把握するなど、一層の事前準備が必要である。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>ソフトボール部、卓球部、サッカー部とも支援学校との交流を継続して取組むことができている。今後も継続して実施していきたい。</p>